

平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長 兼 CEO 飯島秀幸
(コード番号 6888 JASDAQスタンダード)
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 中川智章
(TEL 03-5217-3121)

新サービスに関するお知らせ

標的型攻撃メール訓練ソリューション「SYMPROBUS Targeted Mail Training」

アクモス株式会社(東京都千代田区 代表取締役 飯島秀幸)は、標的型攻撃メールに備えた訓練ソリューション「SYMPROBUS Targeted Mail Training」用のシステムを開発いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新サービス開発の趣旨・背景

近年特定の組織や個人を狙った標的型攻撃が増加しています。なかでも標的型攻撃メールは、特定の組織や個人の興味を誘う内容となっており、セキュリティソフトでの対策が困難であることも多く、被害を防ぐことが難しくなっています。

標的型攻撃メールの被害を防ぐためには、巧妙化された手口をよく知り、そのようなメールが届いても添付ファイルを開封しないよう、リンクをクリックしないように組織の一人一人に意識付けることが重要となります。

標的型攻撃メール訓練ソリューション「SYMPROBUS Targeted Mail Training」(シンプロバス ターゲット メール トレーニング)は、教育訓練によりセキュリティ事故を未然に防ぐ、教育型ソリューションです。訓練実施計画の策定から、訓練メール送信と教育の実施、訓練結果の報告、訓練後の対応についてのアドバイスまで、教育訓練に必要なソリューションを提供いたします。

なお、本サービスは、平成 29 年 5 月 10 日(水)～12 日(金)に東京ビッグサイトで行われる『2017 Japan IT Week 春』内で開催される『第 14 回情報セキュリティ EXPO 春』に出展いたします。

2. 新サービスの概要

- ・サービス名：『SYMPROBUS Targeted Mail Training』(シンプロバス ターゲット メール トレーニング)
- ・サービス提供開始予定日：平成 29 年 6 月 1 日
- ・主な特徴

Point1 的確な訓練

本物さながらのメール内容と疑似マルウェア添付により実践的な訓練を実施



Point2 的確な把握

添付ファイルの開封状況／リンクのクリック状況を自動収集結果を元に今後の課題と目標の明確化が可能



Point3 的確な教育

開封したユーザをアンケートページ／教育用コンテンツに誘導細かな状況把握とセキュリティ意識の向上に寄与



・訓練のおおまかな流れ

① 訓練実施計画の策定

- ・ ヒアリング/実地確認などによりお客様環境の調査及び訓練概要を決定します。
- ・ 訓練対象の範囲を決定し、訓練対象者情報をご提供いただきます。
- ・ 決定事項に基づき「訓練実施計画書」を作成します。

② 訓練メール送信

- ・ 訓練管理用端末をお客様ネットワーク環境に接続します。
- ・ 標的型訓練メール送信ツールから訓練対象者にメールを送信します。

③ 開封記録／教育用コンテンツへの誘導

- ・ 添付ファイルの開封/リンクのクリック情報を訓練管理用端末に通知します。
- ・ 訓練対象者を教育用コンテンツページに誘導し、アンケートの実施/注意喚起を促します。

④ 訓練結果の報告

- ・ 実施結果を元に「訓練結果報告書」を作成します。
- ・ 以後の対応/再訓練実施についてアドバイスいたします。

※サービス提供価格等の詳細については、決まり次第、ホームページ上でお知らせいたします。

※SYMPROBUS は、アクモス株式会社の登録商標です。

3. 今後の見通し

現時点においてサービスの提供が始まっていないことから、本件が当社グループの平成 29 年6月期の連結業績に与える影響はないと考えておりますが、今後の連結業績に与える影響が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上